

新春対談

徹底的に次世代を応援！ 希望あふれる社会を実現

2040年の将来を描いた「福井県長期ビジョン」。「安心のふくみ」を未来につなぎ、もつと挑戦！もつと面白く！を基本理念として福井の明るい未来の実現を目指しています。若い世代が福井での暮らしに希望を持ち、仕事や結婚、子育てに前向きになれる社会をつくりたいことが重要です。

令和7年の新春を迎え、杉本知事と、県内外で活躍する若手経営者のお二人をゲストに「次世代応援」をテーマに語り合いました。

次世代応援

「次世代応援」と聞いてどのようなのを思い浮かべますか。

坪内 私は「若い海を子どもたちに残す」ということをコンセプトに事業に取り組んでいるので、環境や事業をいかに持続可能なものにしていくかということが、未来の若者達のためにやらなければならないことかと思えます。また、広い意味での応援というふうにと捉えると、若い世代が自ら活躍できるよう出産や子育てなどのサポート体制を充実させていくことが思い浮かびます。

「福井県の明るい未来に向けて、県では福井県長期ビジョンを策定されています。その中でも「次世代応援」は重要なテーマの一つですよ。



知事 福井県長期ビジョンの基本理念は「安心のふくみ」を未来につなぎ、もつと挑戦！もつとおもしろく！。大都市を目指すのではなく、「福井らしさ」ということを大切にしています。現在、策定から5年目となり、次の長期ビジョンの実行プランを作る中で、福井県を担う若者が、どのように活躍できるか、どうしたら自分らしく楽しく暮らしていけるかについて、様々な方から意見を伺っているところです。

「大連さんは、実行プランの策定に向けた「次世代応援」社会実現のための意見交換会で、ファシリテーターとして、色々な意見をお聞きになっていますね。

大連 様々な世代の方から意見をいただく中で、共通するものとして大きく二つあり、その一つが人との繋がりで、例えば、隣人と仲良くなつて、育児について頼ることができると、育児が楽になる、などの声を聞きました。もう一つが、繋がった人同士で共働り、連動することが大事ということ。この共働性を育てていけると、色々な世代、領域の方を応援することにつながるのではないかと思います。

知事 都会は刺激的だけど、肩肘を張ったりして疲れてしまう。そんな中で、福井だと自分らしくいられる、まわりの方が他人事ではなく自分事として助けてくれる、そういう良い関係になっているという声を聞きます。一方で、地域の目や気になるとか魅力的な働く場所が少ないとお聞きすることもあり、こういったご意見を次に結び付けたいと思っています。

若い世代に選ばれる地域づくり



(株)GHIBLI
代表取締役 坪内 知佳さん

福井市出身。山口県に移住し、2010年に約60人の漁業者をまとめてSENDANMARUを設立。その実話が2022年放送のドラマ「ファーストペンギン」のモデルに。海だけでなく畑や森からも海洋環境保全に取り組む活動も継続

「福井県のイメージや愛着を感じる点を教えてください。」

坪内 水やご飯、お魚がおいしい、色々なものがコンパクトにまとまっています。誰か来て住んでも、暮らしやすいと思います。また、伝統など誇れるものがたくさんあって、一度住めばとりになる県だと思えます。私自身、県外で起業していても、福井でも会社を作っており、やっぱり戻ってきたくなる場所。一度でも、間接的にでも関われば、みんながもつと福井を好きになってもらえると思います。

大連 大学進学時に、県外大学へ行くことも考えていました。福井に残って、県内のベンチャー企業に入ると自体をコンプレックスに思っていました。ただ、県外に出た友人から「福井を任せる」と言いたいことを言われて、ずつと福井にいるからこそ強みがあるな、と考え方が変わりました。そこから色々な人とのつながりを自分なりに作ってきたつもりです。困ったことがあるとすぐ相談できるのは、福井のスケール感・距離感だからこそだと思います。

「若い世代にとって魅力的な県と感じてもらうため、県ではどのような取り組みを進めていますか。」

知事 若い時には「給与水準」が高いといった面が目向きがちですが、私たちは、「生活水準」を上げることに重きを置いています。例えば、東京は給料が高い。しかし、食べ物や住むところのものすごく高い。



福井県知事
杉本 達治

「お二人の働き方や子育ての面の工夫を教えてください。」

坪内 全てを両立させようと思わないことです。自分自身の楽しみ、育児、経営を30%ずつわけて、一つ30点とれたら合格。会社の社員それぞれがお互いにその30点を許容できるチームであってほしいと思います。また、トータルで100になることを目指さないこと。遊びがあることを大事にできるといいなと思います。



(株)akeru
代表取締役 大連 達揮さん

坂井市出身。新卒で県内のベンチャー企業に就職し、23歳の時に起業。人材をメイン領域に教育や採用、まちづくりなど幅広い分野で事業を展開している。2024年から福井大学国際地域学部の非常勤講師

また、通勤時間も長く、お金に換算できないコストも高い。それに対して福井県は生活水準がすごく高い。自分らしく生きたい、あるいは、子育てをする、そう思ったなら福井で暮らそうとなっていくことが大事だと思います。

もう一つは、結婚、出産、子育てと「ゆりかごから巣立ちまで」切れ目なく、行政も含めて応援する社会を目指しています。所得制限なしで第2子からの保育料、高校授業料を無償化するなど、全国で一番子育てしやすい福井、に向けて取り組んでいます。

坪内 社員15名のうち、ほとんどが女性です。私が15年前に起業した時、シングルマザーで子どもも小さく、その時に、自分がどういう形だったか働き続けられるかというモデルを作りました。現在、北海道から沖縄までの15産地に会社を展開していますが、各地に社員が点在しており、朝は全員リモートで出社します。私が産地に行く際は、近くに社員が合流する、ほとんどリモート、ちょっとだけリアルというやり方で仕事ができる形になっています。また、あるスタッフが子供の調子が悪くて病院に行くので、別のスタッフが代わりに仕事をすることで、助け合いで仕事ができるようになっていきます。

多様な働き方

「少子高齢化が進み、労働人口の減少が問題となる中で、多様な働き方、そしてワークライフバランスが求められてきていますね。」

大連 私の会社では、コアタイムの毎週月曜と隔週水曜の10時から16時までのみ出社で、あとはフルリモートでOKとしています。子育て中で、神奈川県からフルリモートで働いている方もいます。また、若手社員が、仕事で秋田に行った際、「せうかくなで、しばらく秋田を巡りたい。」と言ったまま1週間、秋田に社員二人がいる、ということもありました。その時々で、何がベスト

知事 お二人の話を聞いてみると、人生を豊かにするパワーツのひととして仕事があると感じます。いい時代になっていると感じました。

一方、男性が家事、育児をする割合は低く、女性が全て頑張るといふ状況にあるので、男女の役割分担の固定化を外していけるよう努力しています。

大連 最近、専業主婦だった妻が働き始めたので、3人の子どもを職場に連れていくことがあります。色々な場に連れていくことで様々な経験、価値観に触れることは将来の糧になるので、大事だなと思います。

知事 福井県ではイタタンの方が増えていて、そうすると祖父母がいない核家族が増えていきます。そういった家族でも暮らしやすい社会にしていけるために、地域で支えあったり家事代行サービスを利用することも大事だと思います。

「働き方として、起業という選択もありますね。お二人はどういう思いで起業されたのでしょうか。」

坪内 絶対に安心・安全で、美味しいうえと言え食品を供給している会社を作りたいという思いがあり、地元の漁師さんからの依頼もあつて6次化のビジネスを立ち上げました。

大連 高校2年生ぐらいから起業したいと思っていました。当初は自分はどうしたいかを葛藤しながら働いていて、最終的にどのように生きたいか、働きたいかという観点から、採用コンサル会社を立ち上げました。

「次世代を徹底応援！」

「次世代を担う若者へのメッセージと今年の抱負をお願いします。」

大連 野村克也さんの名言の中に「金を残すは三流、仕事を残すは一流、人を残すは一流」という言葉があります。自分が死んだ後でも一人を残していったよね」と言われるよう、事業や活動をして、人と関わり続けていきたいと思っています。

坪内 全国に15か所を展開していますが、昨年、高浜町で創業130周年になる会社をM&Aして、高浜

の魚を全国に届けることに力を入れています。今年はずつと福井の美味しい魚を全国のみなさんに届けていけるような1年にしたいなと思っています。また、福井工業大学の客員教授も6期目になりますので、福井の未来を担う人材の輩出にも力添えできると嬉しいですね。みんなでこの地域を、私も含めて盛り上げていけるといいなと思っています。

知事 今、福井県では、若い方やその先輩のみなさんから、次々と新しい芽が出てくるという、いい循環が生まれてきていると思います。これまで幸福度日本一と言われながら、県民の実感が少ないという状況でした。しかし、昨年の北陸新幹線福井・敦賀開業後に実施した国や民間のアンケートで、幸福実感の順位が上がっています。人や情報が集まり、気持ちも前向きになっていると思っています。今年も一人ひとりの活躍とまちの進化、これらがさらに好循環を生み出すような、福井新時代にしていききたいと思っています。

福井テレビで放送した新春知事対談は福井テレビのHPから視聴できます。

【テーマ】「食」で拓げる！福井の魅力

【ゲスト】昆布智成さん(昆布屋孫兵衛 菓子職人) 水野真悠さん(ESHIKOTO 支配人)

この番組は、FBCのHPから視聴できます。

抽選でプレゼントを進呈!